

# 概要

医療を担当する場としての医療施設には、病院・診療所・老人保健施設があるほか、広い意味で薬局・医療品販売業も含まれます。

病院・診療所・老人保健施設については、その分布と整備の実態を明らかにするために、「医療施設調査」や「社会福祉施設等調査」「介護サービス施設・事業所調査」等が実施されています。

また、病院・老人保健施設における患者・入所者・通所者等の利用状況については、病院や老人保健施設の管理者から「報告」が提出されています。

病院・診療所の施設数及び病床数の年次推移は、表1のとおりです。

## 1 病院

(1) 平成16年10月1日現在の病院数は155施設で、前年と比べて2施設増加しています(休止、休診中の施設を除く)。人口10万対病院数は10.5(全国7.1)で、全国平均を上回っています。

なお、市部・郡部別にみると、市部11.6、郡部6.3となっています。

また、開設者別では、医療法人100施設(構成比64.5%)、個人5施設(同3.2%)、公的医療機関24施設(同15.5%)、公益法人14施設(同9.0%)、国4施設(同2.6%)等となっています。

(2) 平成16年10月1日現在の病院の病床数は23,814床で、前年に比べ265床増加しました。人口10万対病床数は1,612.3床(全国1,277.8床)です。

なお、病床を種類別にみると、一般病床12,550床(人口10万対849.7床)、精神病床5,156床(同349.1床)、結核病床246床(同16.7床)、感染病床26床(同1.8床)、療養病床5,836床(65歳以上人口10万対1,691.6床)となっています。

(3) 平成16年中の病院の利用状況をみると、在院患者延数は7,490,915人(前年7,472,224人)、平均在院日数は40.9日(同41.1日)、人口10万対1日平均外来患者数は1,649.5人(同1,691.5人)となっています。

また、病床利用率についてみると一般病床等が82.8%(前年84.0%)、精神病床が90.0%(同90.8%)、結核病床が19.6%(同22.7%)で、全体では86.1%(同86.9%)となっています。

## 2 一般診療所

- (1) 平成16年10月1日現在の一般診療所数は1,209施設で、前年と比べて2施設増加しています(休止、休診中の施設を除く)。人口10万対一般診療所数は81.9(全国76.0)で、全国平均を上回っています。
- (2) 平成16年10月1日現在の一般診療所の病床数は6,149床で、前年に比べ151床減少しました。人口10万対病床数は416.3床(全国141.8床)で、全国平均を大幅に上回っています。

## 3 歯科診療所

平成16年10月1日現在の歯科診療所数は684施設で、前年と比べて10施設増加しています。人口10万対歯科診療所数は46.3(全国52.1)で、全国平均を下回っています。

## 4 薬局・医薬品販売業

- (1) 平成16年度末現在の薬局数は528施設で、無薬局町は4町です。
- (2) 平成16年度末現在の医薬品販売業を業種別にみると、一般販売業197(卸売を含む)、薬種商販売業167、配置販売業126、特例販売業110となっています。

## 5 介護老人保健施設

平成16年10月1日現在の介護老人保健施設数は60施設で、前年と比べ1施設増加しています。入所定員数は4,826人で、前年と比べて69人増加しています。

## 6 訪問看護ステーション

平成16年10月1日現在の訪問看護ステーション数は84施設で、前年と比べて2施設減少しました。